

社員も地域も笑顔に

コクネ製作、新タイプの福利厚生

福利厚生としてのクーポン券。

コクネ製作（愛知県西尾市、宮島佑介社長）は、全社員に平等な福利厚生として地域の飲食店で使えるクーポン券を発行した。使用率の悪い福利厚生を廃止し1月から新たに設定。3カ月に1度、5000円分ずつ配布し、年間2万円分を賛同する飲食店で使用できる。同社の工場のある西尾市と、グループ会社の



弁当を提供している飲食店も複数あり、少し贅沢なランチも楽しめる。

飲食店で使えるクーポン券 3カ月ごとに5000円分配布

古久根（同市南市）の工場がある豊南市の商工会議所の協力で実現にこぎ着けた。

現在提携する飲食店は11店舗程度。地域貢献も目的であるため、西尾市と豊南市に限定し、今後店舗数を増やしていく計画。

コロナ禍で打撃を受けた飲食店の活性化にもつなげるため、1回で利用できる金額を1000円とし客単価を上げる仕組みにした。印刷も地域の企業に依頼するなど、地域貢献に特化した。従業員からも飲食店からも評判がよく、宮島社長は「ぜひ多くの企業で、この福利厚生をまねしてほしい」と話す。

（宮島 佑介）